

【SR-9 定性的システマティックレビュー】

CQ	CQ25	HER2陰性転移・再発乳癌に対する一次・二次治療化学療法として、ペバシズマブを併用することは推奨されるか？
P	HER2陰性転移・再発乳癌（女性）	
I	ペバシズマブ+化学療法	
C	化学療法	
臨床的文脈	転移・再発乳癌に対する薬物治療	

01	QOL	
非直接性のまとめ	Miller2005(AVF2119g)では対象で'-1',他は'0', Miller2007(E2100)ではすべて'0'である。全体では、非直接性は'0'と判断する。	
バイアスリスクのまとめ	Miller2005(AVF2119g)では選択バイアスが'-1',実行バイアスが'-2'で、他は'0'である。 Miller2007(E2100)では選択バイアスのランダム化が'-1',実行バイアスが'-2'で、他は'0'である。全体で	
非一貫性その他のまとめ	2試験とも2群間のQOLに有意な差はないとの結果であり、非一貫性は'0'と判断する。	
コメント	2試験いずれにおいても2群間で有意差は認められなかったが、2試験とも盲検化がされていない点が注意点である。	

02		
----	--	--

03		
----	--	--